

馬込文士村

MAGOME BUNSHI-MURA

フェスティバル

2026

リサーチワークショップ

小学4年生～中学3年生
のみなさんへ

まごめ・おおもり 「くうそう まちあるき」

空

想



みんなの住んでいるところはどんなまち？
歩きながら、あったかもしれない・あるかもしれない、
まちの姿やまちの物語を空想してみたら。きっとなんだかおもしろい。
馬込・大森のまちを、空想しながら散歩しよう！

2026 年

全
3
回

① 10/3 (土)

② 10/18 (日)

③ 11/1 (日)

各日 13:00-15:00

こんな人におすすめ

- ・たのしく散歩したい！
- ・まちの様子を観察してみたい！
- ・休日にやることがない！
- ・宿題で、地域学習をしなきゃいけない！
- ・ふしぎなものがたりをつくりたい！

などなど

参加
無料

(要事前申込み)

参加対象：小学4年生～中学3年生

馬込文士村に馴染みのない人も、大歓迎！

詳しくは裏面へ→

第1回 10月3日(土) 13:00～15:00

テーマ「かんさつ」

い ま し あ た い

担当：居間 theater (アートチーム)

まちを歩きながら、いろんな目線で観察してみよう！
観察したものを集めてみよう！

第2回 10月18日(日) 13:00～15:00

テーマ「ものがたり」

ふく だ た け し は い ゆ う

担当：福田毅 (俳優)

まちを歩いて、空想のものがたりをつくろう！

第3回 11月1日(日) 13:00～15:00

テーマ「ゲーム」

さ と う し ん や け ん ち く か

担当：佐藤慎也 (建築家)

くうそうまちあるきゲームをやってみよう！

参加費 無料

参加方法 要事前申込み
よう じ ぜん も う し こ

定員 10名

※全3回参加 推奨、定員を超えた場合は抽選
す い し ょ う こ ち ゅ う せ ん

参加対象 小学4年生～中学3年生

※お子様のみの参加

会場 大森周辺

(集合：大森駅北口／解散：大田文化の森)
し ゅ う こ う かい さん

- ・全3回通しでの参加をおすすめしますが、単発参加も可能です。
- ・イベント内容は予告なく変更になる場合があります。

★リサーチの成果は、12月に開催の

「馬込文士村フェスティバル 2026」で展示・発表する予定です。
ま ご め ぶ ん し む ら

お申込み

ホームページ内の「募集情報」ページよりお申し込みください。

【※切】2026年9月18日(金) 17:00 必着

(参加の可否は9月25日(金)頃にお知らせいたします)



MAP



ま ご め ぶ ん し む ら

馬込文士村フェスティバルとは？

「馬込文士村」をテーマに、2026年から始まる新たなフェスティバル！大田文化の森全館を会場にして、さまざまなイベントをお届けします。

アートプロジェクト

馬込文士村フェスティバル 2026

【開催日程】

2026年12月12日(土)、13日(日)
各日 11:00～17:00

【会場】

大田文化の森 全館 (東京都大田区中央 2-10-1)

- JR 京浜東北線「大森駅」西口から東急バス池上方面行で「大田文化の森」下車徒歩1分
- 東急池上線「池上駅」から東急バス大森方面行で「大田文化の森」下車徒歩1分

※一般の駐車場はありません。

お問合せ

(公財) 大田区文化振興協会 文化芸術振興課

TEL: 03-3750-1614 (平日 9:00～17:00)

E-Mail: arts-ws@ota-bunka.or.jp

SNS

X ota_bunka

f otabunkaart

otabunkaart

大田区文化振興協会

大田区文化振興協会

プロフィール

居間 theater (い ま し あ た い)

アートチーム。既存の"場"とそこにある"ふるまい"をもとに作品を制作。現実にある状況にパフォーマンスを掛け合わせることで、独特の体験型作品をつくり上げている。

2024年より、乳幼児を中心に観察するプログラム「赤ちゃん観察プロジェクト」も展開している。

福田毅 (ふく だ た け し)

俳優。現代演劇チーム・中野成樹＋フランケンズのメンバー。2010年よりソロ・パフォーマンスを開始。偽の民話や占い、ラジオ番組、茶室など、虚実ないまぜな語り口の作品を、国内外のカフェ、美術館、電車、連絡通路等で上演している。

佐藤慎也 (さ と う し ん や)

日本大学理工学部建築学科教授、八戸市美術館館長。専門は芸術文化施設(美術館、劇場・ホール)の建築計画・設計。そのほか、アートプロジェクトの構造設計、ツアー型作品の制作協力、まちなか演劇作品のドラマトゥルクなど、建築にとどまらず、美術、演劇作品制作にも参加。